

甲田 順子 さん

なか「めますみの笑顔のリレー」



なか「め ますみ
ぶらむニュース編集長
著書に「ドウナチャイ・イヤーズ」
(発売・丸善)がある。
(株)青梅不動産会長

なんとも優しい話し方をされる。しかし、織物に対しては妥協をゆるさず、まるで科学者とか職人のようでもある。柔らかさと強さと、甲田さんそのものが絹と綿で織られた青梅縞のようだ。

織物の産地で生き育つ

ますみ どちらのご出身ですか？
甲田 山梨県です。祖父は仲買商を大きく営み、父も糸商でしたから、子供の頃から織物を見て育ちました。女子美では絵を描くより、工作のようなものが好きだったので、染色を専攻しました。
ますみ はじめは染物だったのですか？
甲田 はい。織り、染め、デザインなどを学ぶコースですが、染色は広い場所が必要ですが、織物なら織り機があればいいので、下宿生活でしたから、織物をするのが多くなってしまいました。卒業後はデザイン学校の講師をしていました。
ますみ どんなデザインですか？
甲田 テキスタイルとあって織物や染物のデザインです。その後、結婚をし、退職しました。家庭に入ったなら織物がたくさんできるつもりでいたら、そうでもなくて(笑)。でも、友人と定期的にグループ展をし、作品を発表していました。当時、国分寺に住んでいたの

甲田 順子さんプロフィール

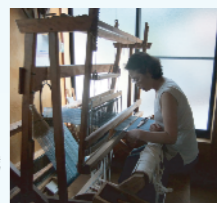


山梨県生まれ
女子美術大学卒業
甲田順子手織教室主宰
「青梅縞」の復元に取り組む
青梅市友田在住

の生産が盛んで織物工場が何軒も稼動していました。
ますみ そんな時代でしたね。
甲田 当然、青梅縞のことはみ



復元した青梅縞 ▲



お嬢さんの成人式の着物は甲田さん手織りのものだった

んな知っているのだろうと思っていたら、何かの機会に青梅縞の話をしたところ、知らない人が多いので驚きました。素晴らしい織物が青梅で生産されていたことを、特に若い人に知ってもらいたいなと思いました。

青梅の若い人たちに青梅縞を伝えたい

ますみ 文化は伝えたいですね。
甲田 そんな時、郷土博物館が発行した青梅縞小冊子を見て『そんなに難しいものではないな、いつか復元してみようかな』と何となく。
ますみ 実際に織物をする方の発想ですね。普通はそうは思わないですよ。
甲田 ところがいざ、始めようと思ったら、実物が無い。博物館に反物が3点あるのですが、文化財ですので触らせてもらえないし、縞帳はしっかり台紙に貼り付けてあって、糸の太さとか縫りぐあいとかを手で確かめることができない。青

るで売れなくなり、明治38年、青梅織物同業組合を作り、夜具地に転換させることになったようです。

完全なる青梅縞の復元を果したい

ますみ どんな夜具地だったのですか？
甲田 大正時代の作品を見ましたが、それは素晴らしい縞織りです。ところが、終戦後、布地が足りなく、作れば売れるという時代になると、生地に絵柄をプリントして大量生産するようになりました。それが色落ちするものだから。
ますみ 評判も落ちちゃった(苦笑)
甲田 そうです。あれだけ見事な、センスのいいものを作っていたのに、残念でなりません。
ますみ ほんとうです。今後はどのようなお考えですか？
甲田 完全なる青梅縞の復元をしたいですね。
ますみ もう、復元できているのでは？
甲田 可能な限り復元しましたが、やはり、実際に着た着物を手に入れ、それと同じに織ってはじめて、完全復元といえると思うのです。何とか古い着物を手に入れ、完全に復元させたいです。
ますみ 読者の皆様に古い着物を探していただきましょう。古い着物は捨てずに教えて！
甲田 よろしくお願ひします。



手織教室内

青梅縞の魅力についての復元

がかったのですか？
甲田 1点目は、取りかかってから3年くらいです。
ますみ 織り始める前の、調査期間をも含めると、大変な日数ですね。
甲田 おおせいの方のご協力があったり来たのですが、時には、『なぜよそから来た者が青梅縞なのだ』と訝しがられたこともありました。
ますみ よそからの目のほうが、見えることもありますね。ところで青梅縞の魅力はどんなところですか？

青梅縞は高度な織物だった

甲田 返ってきた結果は、冊子に書かれていた内容とはまるで違って、糸の通し方は細かく、ちょっとした工夫もあり、実際の織りの方がずっと高度な織物でした。綿と絹とは糸の性質が違いますから、一緒に織るのには技術がいります。冊子には産業の観点からは詳しく書いてありますが、織り方についてはかなり大まかでした。



甲田さんの作品

ますみ まさか、復元するなんて、考えもつかなかったでしょうから(笑)。
甲田 箴(おさ)などの道具がなくて困りましたね。それでも何とか、2点を復元し、青梅市立美術館で展示しました。
ますみ 復元にはどれくらい時間

はなせですか？
甲田 明治の初期、青梅縞は評判がよく売っていたのです。ところが売れると幅や長さの足りない粗悪品を作る人が出てきましたね。綿が入っていますから、洗い張りをすると縮みが激しい、色も落ちるなどと、明治10年くらいになると、すっかり評判が悪くなりました。とうとう、取り扱いを断る問屋も出てきて、ま



テレビインターネットも電話もケーブル1本でつながる安心

TCN 多摩ケーブルネットワーク(株)
青梅市新町7-4-3 HP www.t-net.ne.jp
TEL 0428-32-1351
年中無休

大同生命様広告

人がすべての 街づくり 夢づくり

SEIBU 西武信用金庫

青梅市 店舗一覧

河辺支店	師岡4-12-2	0428-24-1171
千ヶ瀬支店	千ヶ瀬町4-327-2	0428-24-1411
三ツ原支店	藤橋3-3-1	0428-31-1581

今も昔も人と人との温もりを。

皆様の安心便利なメインバンク!

JA BANK JA 西東京
Japan Agricultural Co-operatives http://www.ja-nishitokyo.or.jp

本店 ちよきんぎょ 198-0032 東京都青梅市野上町2-21-5
☎ 0428-22-2176 F A X 0428-23-1493